



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151
担当者の所属・氏名：感染症科 石川和宏
(代理) 森信好

【研究責任者】

聖路加国際病院 感染症科 石川和宏

【研究代表者】

聖路加国際病院 感染症科 石川和宏

インフルエンザまたは Covid-19 に罹患した方を対象とした

嚥下機能の低下に関する研究

1.研究の対象

- ・2010年4月～2024年3月にインフルエンザ、Covid-19などの感染症で当院に入院された方

2.研究の目的・方法

- ・Covid-19は、罹患後に様々な症状を起こすことが知られています。例えば認知機能の低下が報告されています。今回我々は、呑み込みの機能(嚥下機能)に着目し、インフルエンザなど他の疾患の罹患後と比べたいと考えております。なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2026年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年6月10日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、入院情報、退院時の食事形態、カルテ番号 等

4.外部への試料・情報の提供

- ・データ解析の専門家による解析を行うため、東京医科大学茨城医療センターにデータ提供を行います。その際は、個人が特定できる情報を含まない形にし、パスワードをかけた電子的配信方法にて提供します。データと研究の対象の方との対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5.研究組織

- ・東京医科大学茨城医療センター